

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健センター
	施策	健康づくりの推進		電話番号	087-839-2363
	基本事業	健康づくりの普及啓発と生活習慣の改善		事業実施主体	市
	事務事業	精神保健福祉普及啓発・相談事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	ストレスの多い現代に、こころの病気や治療などについて、こころの健康の正しい知識と理解、対応が求められているため、広く市民に啓発を行うとともに相談事業を実施する。		
29年度概要	こころの健康についての啓発として、「こころの健康セミナー」（睡眠障害、大人の発達障害、統合失調症、適応障害）、「アルコールセミナー」等を開催し、家族教室として、「統合失調症家族教室」及び「アルコール問題を考える家族のつとめ」を開催する。また、こころの病気、アルコール・薬物、引きこもり等の健康相談に電話及び来所、家庭訪問で応じる。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民に対して、心の健康についての正しい知識や理解、対応を学んでもらうために啓発事業を実施する。家族教室として、統合失調症やアルコール問題を抱える家族が正しい知識と対応を学ぶために実施する。こころの健康相談を実施し、相談者の支援を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
啓発事業・家族教室の開催回数	回			22	24	24

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	啓発事業・家族教室の参加者数	人	目標値			451	470	510
			実績値			469		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 開催回数は減ったものの、参加者数については徐々に増えており、目標に近づいている。 (目標達成度)					(達成度) 104.0% 35点		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)					(達成度)		

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	25,097	26,138	26,110	26,110
（事業費）	[円]	2,954	3,107	2,557	2,557
（職員人件費）	[円]	22,143	23,031	23,553	23,553

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）  
開催時期や周知方法等により参加人数にばらつきはあるものの、興味のある内容については増加傾向である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）  
こころの健康セミナーの内容を、こころの健康に関する相談内容で増加している人格障害、アディクション（嗜癖）等や発達障害などに変更して実施を検討する。